

20035

Opticross の臨床使用にあたって

【目的】当院では IVUS を Boston Scientific 製の OptiCross に変更した。使用にあたってプライミング時にエアの混入を認める事があった。血管内にエアを送り込むことは非常に危険であり、対処方法について検討した。【方法】色をつけた水を使用して、プライミングを施行。エアの混入の有無を実際に IVUS の画像を出して検証した。また手動によるプライミングだけでなく、シリンジポンプを使用したプライミングも検証した。【成績】エアの混入を認めないプライミングが可能になった。【結論】Altantis SR Pro2 から OptiCross の変更で画像・通過性は向上したと考える。しかしプライミング施行時にエアが混入しやすい事がわかった。使用時にトラブルなく運用できるよう機器の知識を身に着け安全な運用を心掛けたい。